

フォトグレイ（枠のみ白引き） W35×H100mm

ご注意点

■フォトグレイの作り方

- ◎ブルーの枠をガイドにし、使いたい写真・イラストをレイアウトしてください。
- ◎”PHOTO GRAY” 部分は、そのままでも打ち替えてもご使用いただけます。
- ◎背景の色を変更する場合は、制作レイヤー内の背景を選択してください。
- ◎枠の色を変更する場合は、制作レイヤー内の枠を選択してください。
- ◎背景の上に置いたイラストや写真に対応するホワイトインク用のデータもお作りください。
（作成しない場合、イラストや写真は透けた仕上がりになります。）

■印刷データ作成における共通のご注意点

- ◎カラーモードは CMYK でお作りください。
（画像の解像度は 350dpi でご用意ください）
- ◎フチなし印刷をご希望の場合は、外側のトンボ（黒の破線の部分）まで色や写真を配置してください。
（右図参照）
- ◎文字や絵柄で切れて困るものは、仕上がりの位置より 2~3mm 内側（ピンクの破線内）に配置してください。
- ◎文字はアウトライン化（書式>アウトラインを作成）してご入稿ください。
- ◎入稿用データは別名で保存し、開いたバージョンを CS5 にしてください。
（IllustratorCS5 での作業であれば、保存バージョンを CS5 にしてください）

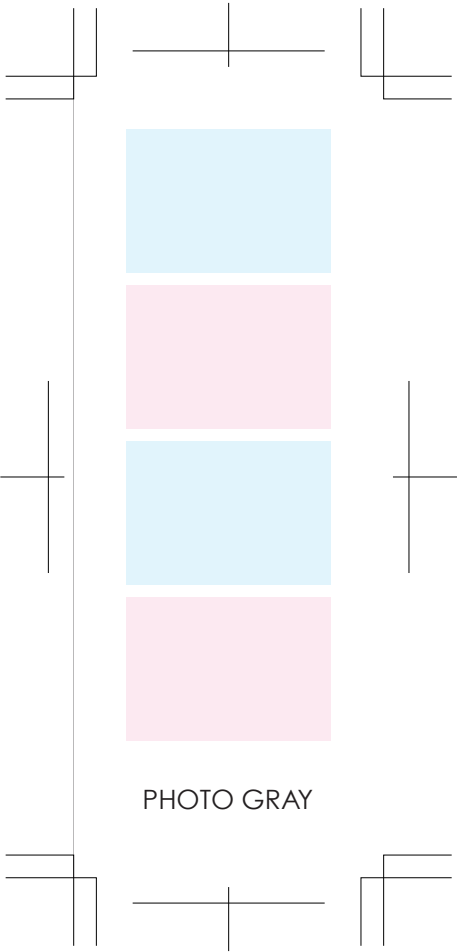
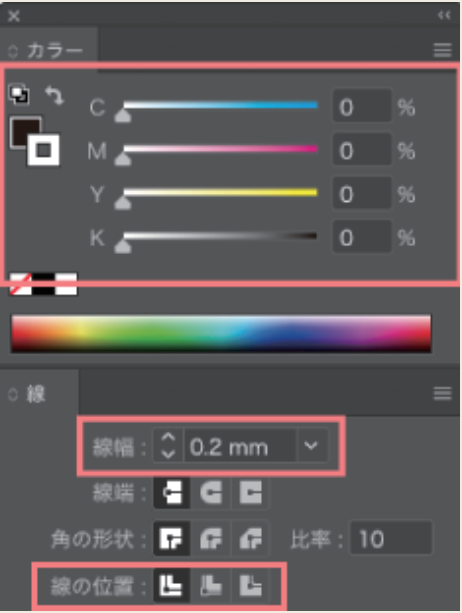
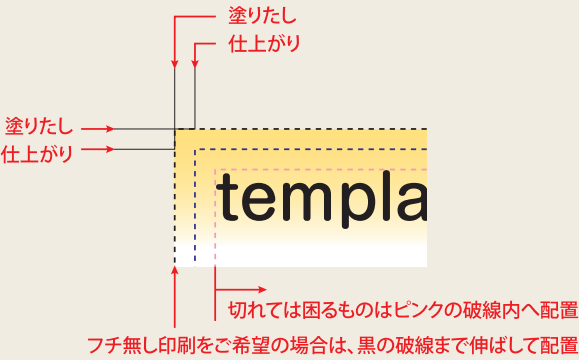
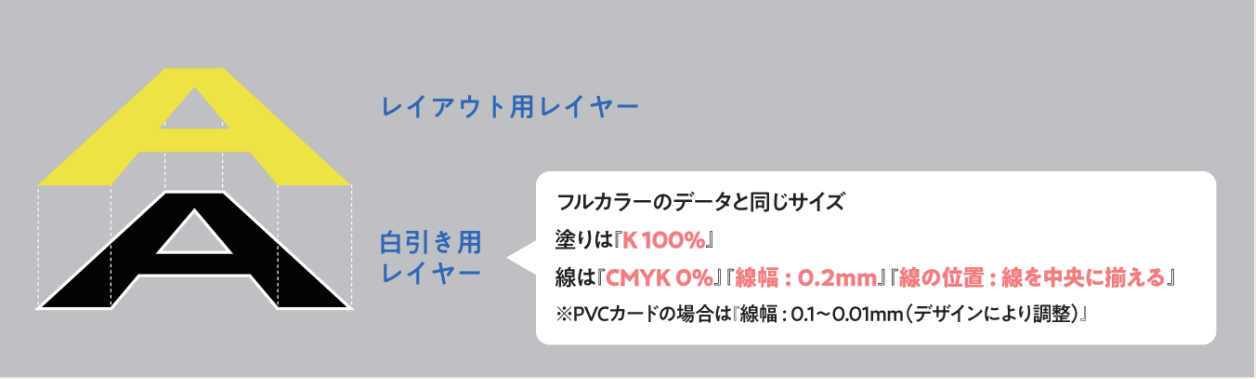
■ホワイトインク（白引き）のご注意点

- ◎ホワイトインク用のデータは、フルカラーのレイアウトとレイヤーを分け、K100% で作成してください。
- ◎フルカラーと同じサイズで白を引くとズレが目立ちやすいため、フルカラーのデータより 0.1mm 小さくホワイトインク用データを作成してください。

■ホワイトインク（白引き）データの作成手順

1. ホワイトインク用レイヤーに、フルカラーのデータと同じサイズの白版を K100% で作ります。
2. 白版の線を、『CMYK0%』、『線の位置：線を中央に揃える』に設定します。
3. 白版データが、フルカラーのデータよりも 0.1mm 小さくなります。

- ※レイヤーの順番は入れ替えないでください。
- ※用紙に印刷をする場合は、ホワイトインク用レイヤーを削除してください。



<データ作成見本>

デザイン



白引きデータ

